

平成 31 年 2 月 15 日

中野市長 池田 茂 様

倭 地 区 区 長 会

会長田上区長 山岸 郁夫

岩井区長 佐々木 忍

岩井東区長 小林 光雄

柳沢区長 町田 伊智郎

高社小学校開校に伴うスクールバスに関する要望書

日頃より高社小学校開校に向けてご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

この北部 4 小学校統合（倭小学校閉校）につきましては、保護者、地域住民の中にも様々な意見がありました。地域説明会などを通じてこの 4 小学校の統合が当倭地区にとって希望ある統合として受け入れて、統合準備状況などを注視してきたところであります。

統合に当たっては

- ・子供達を第一に考え子供達が統合の犠牲となってはならない。
- ・保護者、地域住民の理解が得られないなければならない。
- ・統合（小学校閉校）が若者の地域離れの原因となってはならない。

と考えます。

しかしながら通学方法については当初説明された全児童スクールバスではなく、高学年は路線バスの利用が検討され、さらに教育委員会では方針を決定してから地域へ説明されると聞いています。路線バス利用には多くの問題点が指摘されており子供たちの安全にかかわる重大な事項であり保護者、地域住民の声を聞くことなく決定されることを容認することはできません。

昨年 12 月 18 日倭小学校保護者全員の総意として全児童スクールバス利用の要望がされ、その中で路線バス利用の問題点や保護者の意見が出されております。

倭小学校は閉校となります。が教育環境は安全・安心も含めてより充実して当地域の活性化につながるような統合となるよう下記のとおり要望します。

記

1. 倭小学校区は全児童スクールバスで通学すること。
2. 保護者、地域住民に十分説明し理解を得た上で統合を進めること。

以上